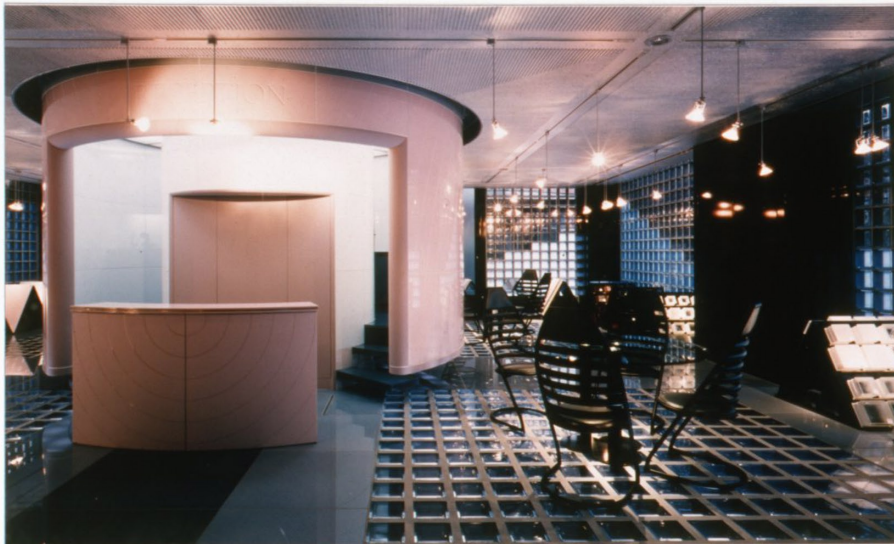


登録番号

20199

作品名

SUMIDA-INDEX



ショールーム・インフォメーション・カウンターと湯沸し便所を一体化した吊構造
 (ネオパリエ・Sカラー・ホワイトとPカラー・ピンク曲げ加工、サンドブラスト加工)
 // 床・(ネオパリエ・Sカラー・グレー、ライトグレー)



ホール床・裏面に流れる大横川の水面の波紋をイメージ。
 (ネオパリエ・Sカラー・グレー、ブラック
 サンドブラスト・ノンスリップ加工)

コンセプト

粗同素材のガラスがベースでありながら、成果品の性質が異なる2種類のマテリアル
 (ネオパリエとガラスブロック)を区対比させた建築である。ネオパリエを用いたキューブに
 Sカラー・ブラックを使用した理由は、黒御影石と異なった硝子特有の透明感を持ち、かつ硬質
 的で緊張感を有し、黒く鏡面化した肌は周囲に映した街の色彩や喧騒をも"静かなる影"と
 して映し出してくれると信じたからである。

